

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/8/28 駐在員：山川 祐司

ルールを守って楽しむ公園利用

ランシング近郊の公園を訪れた際、案内板に書かれた利用者のルールを見て感じたことがあります。ペットの排泄物処理や、動・植物の保護を呼びかけている点など、日本の公園で見かけるものとほぼ同内容ですが、11項目にわたる利用者ルールを設けていながら、ポイ捨て禁止や不法投棄へは厳罰、といった項目がないことに気付きました。それでいて、道路と同様、美しい環境が維持されていることに、改めて感心します。

一方、狩猟を禁止する記載の後に「銃器、またはいかなる形であれ武器は禁止」という文言が盛り込まれていたり、「あなたを守るため私服警官が巡回します」との表示もあるなど、これらもまた、ひとつの現実を認識させるものです。

ちなみに、ミシガンではすでにレジャーに最適な秋の気候を迎えており、こうした公園にいと、吹き抜けていく風が非常に心地よく感じられます。



天気の良い休日でも閑散としているのは、多くの方がミシガン湖などへ遠出されているからでしょうか。